

第2回「測量・地理空間情報イノベーション大会」へのご参加については、
4月11日(月)から当協会のホームページで事前登録を開始します。

第2回「測量・地理空間情報イノベーション大会」 開催のご案内

当協会の公益事業の一環として、測量・地理空間情報に関する技術とそれを利活用した新事業の展開、さらには人材育成や教育研修など、当該分野の技術革新に資する幅広い議論と情報発信の場として、昨年に引き続き第2回「測量・地理空間情報イノベーション大会」を開催します。

■主催：公益社団法人 日本測量協会
(日本学会会議協力学術研究団体)

■共催：スペシャリストの会
(空間情報総括監理技術者の会：SPの会)
ジオメトリストの会
(地理空間情報専門技術者の会：GMの会)

■後援：国土交通省 国土地理院

■日時：平成28年6月14日(火)～15日(水)

■会場：東京大学伊藤国際学術研究センター
(東京都文京区本郷7-3-1)

- ・ホール(B2F)：伊藤謝恩ホール(定員500名)
多目的スペース(定員100名)
- ・ギャラリー(B1F)：ギャラリー1(定員80名)
ギャラリー2(定員50名)

■当協会支部への同時中継：

伊藤謝恩ホールでの講演は当協会各支部(関東を除く9支部)に同時中継します。支部会場にて受講も可能です。

東京大学伊藤国際学術研究センター



会場案内図

■アクセス：東京メトロ丸ノ内線
「本郷三丁目」駅下車 徒歩8分
都営地下鉄大江戸線
「本郷三丁目」駅下車 徒歩6分



東京大学伊藤国際学術研究センター

第2回「測量・地理空間情報イノベーション大会」プログラム

		伊藤謝恩ホール (500人)	多目的スペース (100人)	ギャラリー1 (80人)	ギャラリー2 (50人)
日	時間	題目	題目	題目	題目
6月14日(火)	10:00	これからの測量・地理空間情報のビジネス動向を知る(講演3編)	今の測量・地理空間情報の技術を知る(ポスターセッション(約60件))	CPDの現状とこれからの戦略を考える(講演4編)	総合評価時代を生き抜く術を知る(スペシャリストの会シンポジウム)(講演4編)
	12:00	昼休み			
	13:00	休室	ポスター説明	休室	
	14:00	基調講演	休室		
	15:00	測量・地理空間情報技術のイノベーションを実現する(講演4編)	今の測量・地理空間情報の技術を知る(ポスターセッション(約60件))	外部から見た測量技術者の「あるべき姿」を聞く(講演4編)	測量・地理空間情報の最新情報を知る(バンダーフォーラム8編)
	17:30	懇親会			
	17:45				
		伊藤謝恩ホール (500人)	多目的スペース (100人)	ギャラリー1 (80人)	ギャラリー2 (50人)
日	時間	題目	題目	題目	題目
6月15日(水)	10:00	今、話題の注目技術を知る(その1)(講演4編)	3次元地理空間情報の最前線を知る(講演4編)	高分解能衛星の最前線を知る(講演4編)	測量・地理空間情報におけるプロの世界を知る(講演3編)
	12:00	昼休み			
	13:00	今、話題の注目技術を知る(その2)(講演5編)	UAVによる3次元計測の最前線を知る(講演3編+パネルディスカッション)	GNSSの最前線を知る(講演5編)	明日の担い手を育む(講演5編)
	16:00				

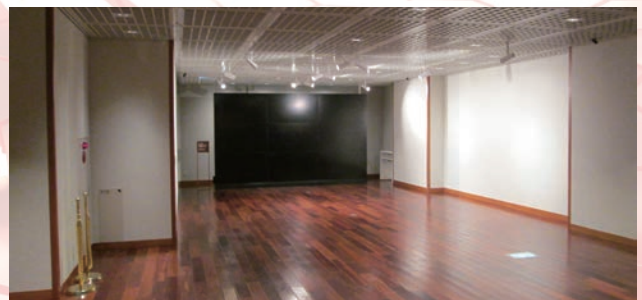
平成28年6月14日(火)

参加申し込み受付は4月11日からとなります。

時間	伊藤謝恩ホール(500人)	多目的スペース(100人)	ギャラリー1 (80人)	ギャラリー2 (50人)
10:00-10:15	開会の挨拶(ホール)			
	これからの測量・地理空間情報のビジネス動向を知る	今の測量・地理空間情報の技術を知る(ポスターセッション)	CPDの現状とこれからの戦略を考える	総合評価時代を生き抜く術を知る(スペシャリストの会シンポジウム)
10:15-10:50	Yahoo!カーナビの方向性と利活用について 廣瀬典和(ヤフー株)	UAV:20 MMS:5 レーザ:11 高分解能:6 GNSS:9 その他:9 ITS, 情報化施工, CIM他	10:15-10:40 計画機関の対応動向 桐内 勉(CPD協議会)	10:15-10:40 講習会アンケートから見た現状を知ろう 林 義政(株パスコ)
			10:40-11:10 関東地方整備局における取り組み 国土交通省関東地方整備局	10:40-11:10 総合評価方式に求められるスキルを磨こう 岡本芳樹(株パスコ)
10:50-11:25	グーグルマップを活用した位置情報アプリケーションの最前線 丸山智康(グーグル株)		11:10-11:35 入札・契約における国土地理院の取り組み 国土交通省国土地理院	11:10-11:35 提案書作成前の準備を理解しよう 瀬戸島政博(公社)日本測量協会)
11:25-12:00	マルチGNSS時代のネットワークRTK配信とQZSS補正情報 細谷素之(株ジェノバ)		11:35-12:00 朝日航洋におけるCPD促進の取り組み 熊谷 清(朝日航洋株)	11:35-12:00 提案書の書き方のコツを知ろう 中舎 哉(中日本航空株)
12:00-13:00	昼 休 み			
13:00-14:00	休 室	ポスター説明	休 室	
14:00-15:00	基調講演	休 室		
	レジリエンスの向上をめざした新しい防災の推進 林 春男 (国立研究開発法人防災科学技術研究所)			
15:00-15:15	休 憩			
	測量・地理空間情報技術のイノベーションを実現する	今の測量・地理空間情報技術を知る(ポスターセッション続き)	外部から見た測量技術者の“あるべき姿”を知る	測量・地理空間情報の最新情報を知る(バンダーフォーラム)
15:15-15:45	スマートコンストラクションについて 四家千佳史(コマツ)	ポスターセッション(継続)	GIS専門誌の編集者から見た測量技術者への期待 遠藤宏之(株ネクストパブリッシング)	GNSS衛星と高精度受信機の動向(株)トプコン (F-1) 3Dレーザースキャナーの高度利用(仮) TIアサヒ株 (F-2)
			業界紙の女性記者から見た測量技術者の役割—学会、協会の枠を越えた横断的な技術(向上)の必要性— 田嶋千文(日刊建設通信社)	Introduces of new Trimble Center Point RTX correction service(仮) 株ニコン・トリンプル (F-3) Pegasus: Backpack ウエアラブルデバイスによる屋内外計測ライカジオシステムズ株(F-4)
15:45-16:15	海中プラットフォームシステムとレーザ計測(仮) 巻 俊宏(東京大学)			
16:15-16:30	休 憩			
16:30-17:00	測量業界と著作権 甲斐哲平(ノースブル-国際特許事務所)	ポスターセッション(継続)	測量技術者が果たすべき役割と使命—取材の第一線から見た課題と可能性— 脇坂章博(株建通新聞社)	小型固定翼UAV製品seseFly eBeeシリーズ紹介 ジオサーフ株 (F-5) RIEGL TLS・ULS・MMSカテゴリ別最新動向(仮) リーグルジャパン株 (F-6)
			技術者のあるべき姿に向けて 那須 充(アジア航測株)	無人ヘリでのレーザ計測と無人艇による深淺測量の紹介(仮) ヤマハ発動機株 (F-7) 路面性状調査対応MMS製品紹介(仮) アイサンテクノロジー株(F-8)
17:00-17:30	ソクジョの会今後の活動方針(女性の技術力向上委員会)			
17:45-	懇 親 会			



ホール室内



ギャラリー室内

平成28年6月15日(水)

参加申し込み受付は4月11日からとなります。

時間	伊藤謝恩ホール(500人)	多目的スペース(100人)	ギャラリー1(80人)	ギャラリー2(50人)
	今、話題の注目技術を知る(その1)	3次元地理空間情報の最前線を知る	高分解能衛星の最前線を知る	測量・地理空間情報におけるプロの世界を知る(ジオメトリストの会シンポジウム)
10:00-10:30	計測の最前線 河村幸二(術スバーポイントリサーチ)	測量が変わる・測量が変えるI-ConstructionとCIMとGIS 井上 修(オートデスク株)	国産衛星の活用事例と市場動向 渡川真規(株パスコ)	本セッションの狙い 住田英二((公社)日本測量協会)
10:30-11:00	プラットフォーム化する地理空間情報と国内外の動向 瀬戸寿一(東京大学)	MMS最前線 道路計測車両の紹介 那珂通大(ニチレキ株)	高分解能衛星画像の活用事例と展望 若松健司(株NTTデータ)	UAV取組事例と討議 1. UAVによる空撮および三次元モデルを用いた河内内樹木群の現況把握と管理手法 2. UAVを活用した河川堤防のひび割れ調査 3. 記念艦三笠の甲板部分の3次元形状データ作成 4. UAVを用いた計測業務に関する検討
11:00-11:30	屋内位置情報サービス(仮) 南 幸弘(アジア航測株)	GNSS不要、簡便なモバイルレーザ計測について 中舎 哉(中日本航空株)	高分解能衛星による地図作成の検討状況について 国土交通省国土地理院	ジオメトリストの会(GMの会)
11:30-12:00	超小型衛星コンステレーションによる毎日全球観測プラットフォームの構築 中村友哉(アクセル・スペース株)	3次元都市モデルの構築と活用事例 山崎廣二(アジア航測株)	JSiが取り扱う最新地理空間情報のご紹介(仮) 小関由和(日本スペースイメージング株)	MMS取組事例と討議 1. MMSを用いた土木出来形計測 2. 鉄道MMSに向けた開発 3. MMSを活用した屋外広告物調査 4. MMSによる道路ストック総点検(路面性状調査)
12:00-13:00	昼 休 み			
	今、話題の注目技術を知る(その2)	UAVによる3次元計測の最前線を知る	GNSSの最前線を知る	明日の担い手を育む
13:00-13:30	UAVを用いた公共測量マニュアル(案)及び安全基準 国土交通省国土地理院	UAVを活用した土木イノベーション 杉浦伸哉(株大林組)	アジア地域における電子基準点の展開 今給黎哲郎(国土交通省国土地理院)(L-1)	測量に関する実践的な技術と幅広い知識の習得とめざして 尾崎嘉彦(京都市立伏見工業高等学校)(N-1)
13:30-14:00	ICTとG空間情報で新しい森林ビジネスを作る 寺岡行雄(鹿児島大学)	本格的なUAV活用における運用の現状と課題 鶴飼尚弘(株ジェノバ)	GNSSとICT(情報化施工)―国内及び海外での事例紹介― 北山 孝(西尾レントオール株)(L-2)	測量専門学校の現状と教育への取り組み 土田俊行(中央工学校)(N-2)
14:00-14:30	地理空間情報を活用したリアルタイム津波浸水被害推定 村嶋陽一(国際航業株)	UAVの公共測量への活用事例(仮) 川村義和(株アスコ大東)	アジア地域におけるGNSS測量と最新受信機(仮) 加藤文典(株トプコン)(L-3)	知育と徳育 小泉俊雄(千葉工業大学)(N-3)
14:30-14:45	休 憩			
14:45-15:15	道路・構造物維持管理におけるポイントクラウドの利活用(仮) 大伴真吾(朝日航洋株)	パネルディスカッション(拡がる利活用と技術的制約的課題)	オープンソースRTKLIBによる1周波RTK測位性能の実力 岡本 修(茨城工業高等専門学校)(L-4)	企業内大学の事例について 松谷泰生(国際航業株)(N-4)
15:15-15:45	ALB(航空レーザ測深)による計測事例のご紹介(仮) 川村 裕(株パスコ)		衛星測位(高精度測位)の新たな利活用(仮) 石井 真(測位衛星技術株)(L-5)	中小企業における人材育成と事業承継 北原良彦(株地域みらい)(N-5)
15:45-16:00	まとめ、閉会の挨拶(ホール)			

第2回測量・地理空間情報イノベーション大会ポスターセッション出展者一覧

平成28年4月7日現在

部門	出展者	タイトル
UAV部門	21	
	リーグルジャパン(株)	
	テラドローン(株)	
	日本気象(株)	
	日本インターグラフ(株)	
	(株)計測リサーチコンサルタント	
	(株)アスコ	
	ジオサーフ(株)	
	金井度量衡(株)	
	(株)イメージワン	
	(株)フォーラムエイト	
	ルーチェサーチ(株)	
	(株)ジェピコ	
	(株)ハヤテ・コンサルタント	
	(株)荒谷建設コンサルタント	
	(株)かんこう	
	(株)タックエンジニアリング	
	(株)ナカノアイシステム	
	(株)エンルート	i-Constructionにおけるドローンの役割と可能性
	(一社)NABUC	
	(株)構造計画研究所	
MMS部門	5	
	(株)ウエスコ	3D点群処理ソフトウェア MOMOS
	第一航業(株)	
	(株)テイコク	
	アイサンテクノロジー(株)	
	(株)フジヤマ	MMSの活用
地上レーザ部門	6	
	(株)テクノス	
	(株)日本海コンサルタント	
	扇精光コンサルタンツ(株)	
	(株)みずず総合コンサルタント	
	東日本総合計画(株)	地上型3Dスキャナーによる地形計測
	TIアサヒ(株)	
航空レーザ部門	6	
	(株)オーピーティー	写真計測用ソフトウェア Agisoft
	(株)シン技術コンサル	
	(株)タナカコンサルタント	
	(株)エイテック	
	昭和測量(株)	
高分解能衛星部門	4	
	日本スペースイメージング(株)	
	(株)NTTデータ	
	(株)サテライトイメージマーケティング	
	(一財)リモート・センシング技術センター	
GNSS部門	10	
	(公社)日本測量協会	
	(公社)日本測量協会	
	リアルタイム測位推進協議会	
	(株)ジェノバ	マルチGNSS時代のネットワークRTK配信とQZSS補正情報
	国土交通省国土地理院	
	国土交通省国土地理院	
	ライカジオシステムズ(株)	
その他部門	8	
	(株)岩根研究所	
	計測ネットサービス(株)	
	ビジオテックス(株)	米国製Sonar Wiz ソナーデータマッピングソフトウェアとベルギー製Pythagoras CAD+GISソフトウェア
	福井コンピュータ(株)	
	(株)カクマル	
	(有)牛方商会	高精度・長距離測定用距離計
	タマヤ計測システム(株)	
	(株)千葉測器	